

自ら学び 未来を創る

会津北嶺高（会津若松市）

生徒が関心を寄せた記事を要約し、自身の感想や思いを添えて学級日誌に書き込んでいる。日直の生徒が教室の新聞に目を通し、休み時間や放課後に日誌を付ける。内容はスポーツや経済、政治などさまざま。担任が文章を直したりコメントを返したりしている。

国内外の時事問題に触れ、読解力や文章表現力を養う目的で始めた。3年の高橋柊音（しううと）さん（17）は「能登半島地震の記事が特に気になる。新聞を読み、物事を広く知る習慣付けにつながっている」と話した。

国内外の情報を把握



新聞に目を通す会津北嶺高の高橋さん（右）ら